

臨済宗 建長寺派 医王山 宗禅寺

いちぶへいけ

一部平家

平家琵琶（平曲）を聴く会

平家琵琶 銘 ANJO

八百年の昔（鎌倉時代）、『平家物語』は盲目の琵琶法師によって琵琶を伴奏に語り始められました。これを『平曲（へいきょく）』または『平家琵琶（へいけびわ）』といい、雅楽の楽琵琶に次ぐ琵琶で、古いことばで『平家物語』を語るものです。日本史上最も古い『語りもの音楽』として、浄瑠璃・能や歌舞伎などの題材ともなりました。平家物語のお話の順に第一巻から第十二巻・灌頂之巻まで語りとおすことを「一部平家」といい、室町時代には琵琶法師一人または二人により語られたという記録があります。演誦者は今や国内三十名足らずといわれており、演奏機会も少ない、希少な伝統芸能です。日本最大の軍記物語・仏教説話といわれている平家琵琶の音色で語る『平家物語』を、お寺で静かに聴いてみませんか。

毎月第二（土）（日）午後1時開始4時頃終了予定

令和7（2025）年

9月

13（土）14（日）

10月

11（土）12（日）

11月

8（土）9（日）

12月

13（土）

令和8（2026）年

1月

10（土）11（日）

2月

14（土）15（日）

3月

14（土）

4月（完）

11（土）12（日）

《お問合せ先》

スズキ

090-1267-0864

一ツ目弁天会（ヒツメベンテンカイ）

070-6980-7123



©みちりあ

事前予約不要

参加費 500円

（配布資料つき）

※視覚障がい者の方と付添1名まで300円

《演誦》

前田流平家琵琶 橋本敏江門下

鈴木孝庸

前田流平家琵琶 鈴木孝庸門下

荒井今日子

住所 東京都羽村市市川崎2-8-20

《アクセス》

①徒歩15分またはタクシー利用
JR羽村駅西口より旧青梅街道沿いに900mセブンイレブン隣り

②お車の場合

関越自動車道青梅1の下車

新・旧青梅街道を立川方面へ

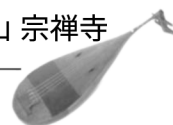
宗禅寺の狸和尚



宗禅寺WEBサイト

「一部平家」 スケジュール

会場: 医王山 宗禅寺



〈令和7年9月～令和8年4月（終）〉

※（ ）内は演誦の目安時間です。

13：00開始 16：00頃終了予定

R 7 . ㉔ 9 / 1 3 (土)	㉔ 9 / 1 4 (日)	㉔ 1 0 / 1 1 (土)	㉔ 1 0 / 1 2 (日)
平家物語 巻第十 つづき 八島院宣 (10) 請 文 (35) 戒 文 (35) 海道下 (45) (連れ)	千 壽 (50) 横 笛 (40) 高野巻 (25)	宗 論 (60) 惟盛出家 (40) 熊野参詣 (35)	惟盛入水 (40) 三日平氏 (40) 北方出家 (15)
㉔ 1 1 / 8 (土)	㉔ 1 1 / 9 (日)	㉔ 1 2 / 1 3 (土)	1 2 / 1 4 (日)
藤 戸 (40) 大嘗會沙汰 (20) 「般若心経」高井御住職 皆さんと一緒に 平家物語 巻第十一 逆 櫓 (35) 勝浦合戦 (15) 大坂越 (20)	嗣信最期 (35) 奈須与市 (30) 弓 流 (25) 志度合戦 (25)	鶏 合 (20) 壇浦合戦 (15) 遠 矢 (15) 先帝御入水 (35) 能登殿最期 (30)	(開催せず)
R 8 . ㉔ 1 / 1 0 (土)	㉔ 1 / 1 1 (日)	㉔ 2 / 1 4 (土)	㉔ 2 / 1 5 (日)
内待所都入 (35) 剣之巻 (55) 一門大路渡 (30)	鏡之巻 (40) 平大納言文沙汰 (10) 副将被斬 (40) 腰 越 (35)	大臣殿誅罰 (40) 重衡被斬 (55)	「般若心経」高井御住職 皆さんと一緒に 平家物語 巻第十二 大地震 (25) 紺 搔 (10) 平大納言被流 (25) 土佐坊被斬 (30) 判官都落 (25) 吉田大納言沙汰 (10)
㉔ 3 / 1 4 (土)	3 / 1 5 (日)	㉔ 4 / 1 1 (土)	51. (完) 4 / 1 2 (日)
六代乞請 (95) 泊瀬六代 (15) 六代被斬 (30)	(開催せず)	「般若心経」高井御住職 皆さんと一緒に 平家物語 灌頂巻 女院御出家 (40) 小原入御 (35) 小原御幸 (60)	六 道 (60) 御往生 (35)

〈 演誦者プロフィール 〉

鈴木 孝庸 (すずき たかつね)



前田流平家琵琶 橋本敏江門下。
新潟大学名誉教授。国文学者（日本中世文学）。
昭和22年秋山形県米沢市生まれ。昭和50年早稲田大学大学院修士課程修了。昭和47年神奈川県立横浜翠嵐高等学校教諭。昭和56年新潟大学教養部教官。平成6年人文学部教授。平成25年新潟大学退職。
昭和55年前田流平家琵琶 橋本敏江に師事。平成29年館山宣昭に師事。平成30年皆伝。平成27～31年 断続公演全66回による「一部平家」完結。
令和4年9月25日～10月24日 福井県越前市 曹洞宗萬象山 御誕生寺（通称猫寺）にて「三十日一部平家」完結。令和6年5月18日「平家正節編纂250年記念」開幕行事で演奏。朝日カルチャーセンター立川教室にて令和7年8月31日「平家琵琶への招待～レクチャー＆ライブ～」講師予定。令和7年10月21日いけばな国際ナショナル仙台支部にて演奏予定。著書『平曲と平家物語』（知泉書館、2007・平成19年）、『平家を読む琵琶法師』（ブックレット新潟大学、2013・平成25年）など。

荒井 今日子 (あらいきょうこ)



前田流平家琵琶 鈴木孝庸門下。一ツ目弁天会 世話人代表。視覚障害者ガイドヘルパー。濱田家家伝枇杷葉温庄師。江戸の記録に倣い、年二回の「一ツ目弁天平曲会」を江戸時代の当道座・江戸総録屋敷跡地である両国の江島杉山神社にて開催。主に寺社などで奉納演奏を企画・運営して平曲の伝承に努めている。